

SERVICE BUSINESS

地域開発サービス(不動産)

概要

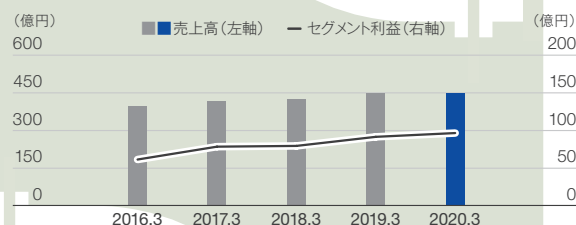
東京ガスグループは、135年にわたる事業展開の中で取得してきた資産価値の高い大規模用地や中小規模用地を最大限に活用し、安定収益、資産価値向上をコンセプトとしたオフィス・住宅の賃貸事業を都心部を中心に展開しています。また、ビジネスパートナーとの共同事業に取り組むことで、地域開発サービス事業を拡充させていきます。

売上高 セグメント利益

445億円 **96億円**

2020年3月期 2020年3月期

売上高・セグメント利益



オフィス賃貸事業

msb Tamachi:ムスブ田町

都心部を中心に大規模用地を活用した高付加価値のオフィス賃貸事業に取り組んでいます。msb Tamachi(ムスブ田町)では、スマートエネルギーネットワークやBCP強化を進め、先進的かつ魅力的なまちづくりに貢献していきます。2018年5月に第I期(田町ステーションタワーS・プルマン東京田町)が竣工し、2020年度に第II期(田町ステーションタワーN)を竣工しました。

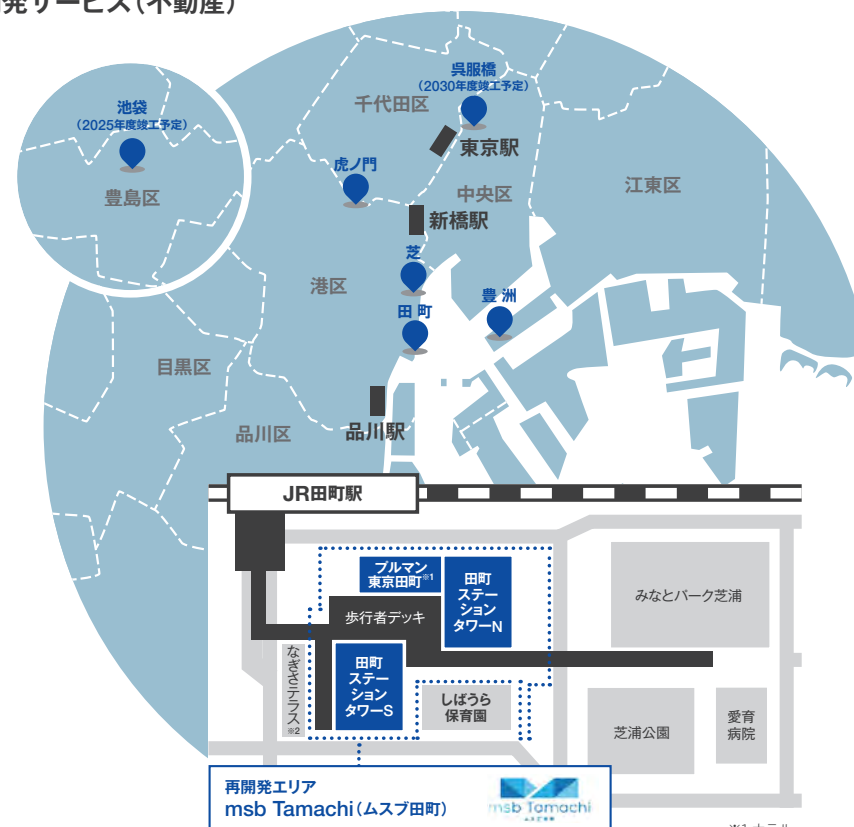
(注) 第I期:土地賃貸事業 第II期:自社設備投資によるオフィス賃貸事業

msb Tamachi(ムスブ田町)



住宅賃貸事業

中小規模用地における住宅賃貸事業に積極的に取り組んでいます(18棟640戸/2020年3月)。賃貸事業に適した良質な資産形成に向け、保有地開発および不動産市場からの新規取得を進めていきます。2021年1月には、東京都板橋区の保有地で賃貸住宅「板橋賃貸住宅」の竣工を予定しています。



※1 ホテル
※2 商業棟

豊洲用地の複合市街地計画

豊洲エリアは東京駅から約4kmの距離という好立地であり、2018年10月の豊洲市場の開場、2021年の東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、一層の注目が集まっています。当社グループは、約20haの開発エリアにおいて、住宅、商用を含む複合市街地の形成を目指します。

